

## 当院における無痛分娩に関する方針

### 1. 無痛分娩の適応

- 1) 対象無痛分娩を希望する妊娠週数 36 週以降の妊婦
- 2) 医師が無痛分娩の適応と判断した妊婦：例) IUD/高血圧合併妊娠

**\*適応に関しては無痛分娩責任者が産科外来にて問診・診察を行い、適応について最終的に判断する**

### 2. 無痛分娩の適応外

- 1) 経膈分娩が不可能な状態
  - ・多胎：双胎以上
  - ・胎位異常：骨盤位・横位
  - ・既往子宮手術：既往帝切・子宮筋腫核出後妊娠
  - ・経膈分娩が危険となる胎児異常
  - ・胎盤位置異常：前置胎盤
- 2) 凝固機能障害を認める状態
  - ・血小板 7 万未満
  - ・抗凝固剤使用中：ヘパリン・アスピリン投与中であり、休薬期間中の場合  
(手術時の対応に準じる)
- 3) BMI35 以上 (分娩時)
- 4) 硬膜外穿刺部位の感染
- 5) 無痛分娩に対する理解や協力を得られない場合

### 3. 急変時の対応について (急変時の対応を参照)

- 1) 母体急変時：院内対応に準じる (医療安全マニュアル参照)
- 2) グレード A 時の対応：母児急変時の対応フロー参照

### 4. インシデント発生時の具体的な対応

- ・急変時の対応に準じる
- ・インシデント発生時は院内手順に準じた対応を行う

### 5. 無痛分娩に関する安全な人員の体制

- 1) 医師
  - ・無痛分娩管理者：小野 政徳
  - ・無痛分娩の担当：平日 産科班 (小島淳哉・今井美成・林元茂・原麻里絵・藤井侑子)  
夜間・休日帯 (その他産婦人科医)
  - ・夜間医師の体管理体制：3 人体制 (1 名はオンコール)
- 2) 助産師
  - 日勤帯：産科 5-7 人 (リーダー・受け持ち・分娩担当・新生児担当) ・MFICU3 名

令和 4 年(2022)5 月 26 日 作成

令和 5 年(2023)9 月 25 日 改訂

令和 6 年(2024)9 月 01 日 改訂

令和 7 年(2025)4 月 01 日 改訂

夜間帯：産科4名（リーダー・分娩・妊婦・フリーの4名） ・MFICU3名

#### 6. 無痛分娩に対する手続き上のスケジュール

- 1) 正常妊娠が確定し、医師が無痛分娩の希望を確認する。希望の場合は無痛分娩ノートへ医師が患者氏名・予定日等を記載する。その際、周産期カルテにも無痛希望をチェックする
- 2) 妊娠30週前後で無痛分娩説明会（集団説明会）に参加し、硬膜外麻酔や帝王切開等の動画を視聴し、説明を受ける  
説明時には「無痛分娩に対する説明書」「腹式帝王切開時の手術承諾書等一式」を渡す  
患者は承諾書を確認し、サインしたものを次回外来受診時に担当医師または助産師へ渡し、受け取り後にスキャンに出す
- 3) 妊娠36週前後で水曜日の無痛分娩外来を受診し、入院予定日を決定する
- 4) 入院時にスキャンされた承諾書一式を確認する
- 5) 無痛分娩開始時には承諾書があるか確認する

令和4年(2022)5月26日 作成

令和5年(2023)9月25日 改訂

令和6年(2024)9月01日 改訂

令和7年(2025)4月01日 改訂